

# 12月の中小企業月次景況調査

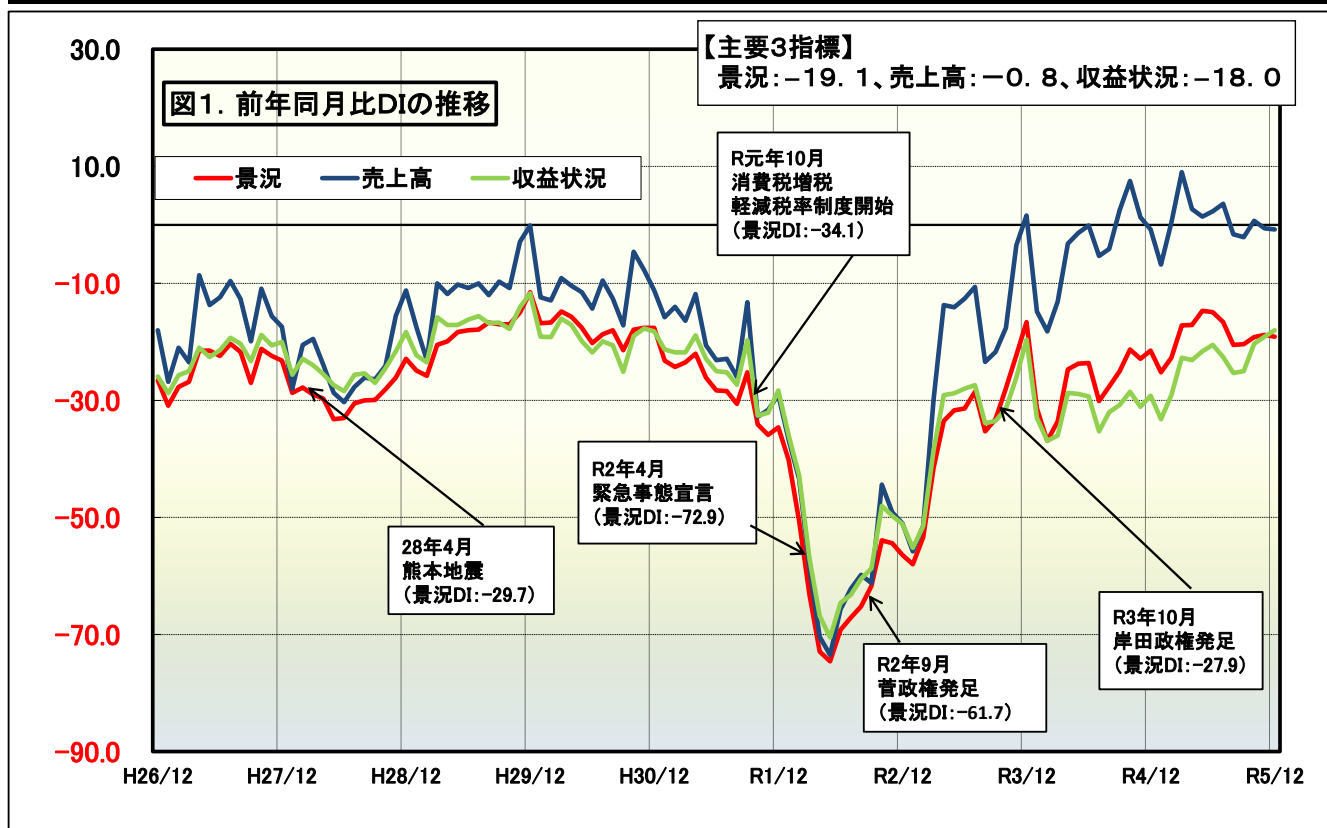
〔令和5年12月末現在〕



令和6年1月25日発表

## ◎12月のDIは多くの指標で前月比低下。

- 暖冬の影響で冬物衣料や燃料の販売が低調となる等、個人消費も弱含んだことから、多くの業種で景況感が低下。
- 人手不足・人材確保の問題やそれに伴う人件費の上昇が、依然として多くの業種で収益力の足かせとなっている。
- また、10月から開始したインボイス制度については、その対応に苦慮する事業者からの声が多数寄せられている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。  
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

(本発表資料のお問い合わせ先)  
全国中小企業団体中央会  
担当：政策推進部  
TEL 03-3523-4902  
<https://www.chuokai.or.jp>

## 1 2月の調査結果のD I 概況

### 【指標D Iの動向とポイント】

1. 1 2月のD Iは多くの指標で前月比低下。主要3指標は、景況が0. 3ポイント低下、売上高が0. 2ポイント低下、収益状況が1. 1ポイント上昇した。
2. 主要3指標以外では、販売価格のD Iが1. 2ポイント低下した。
3. 暖冬の影響で冬物衣料や燃料の販売が低調となる等、個人消費も弱含んだことから多くの業種で景況感が低下。

### 全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）

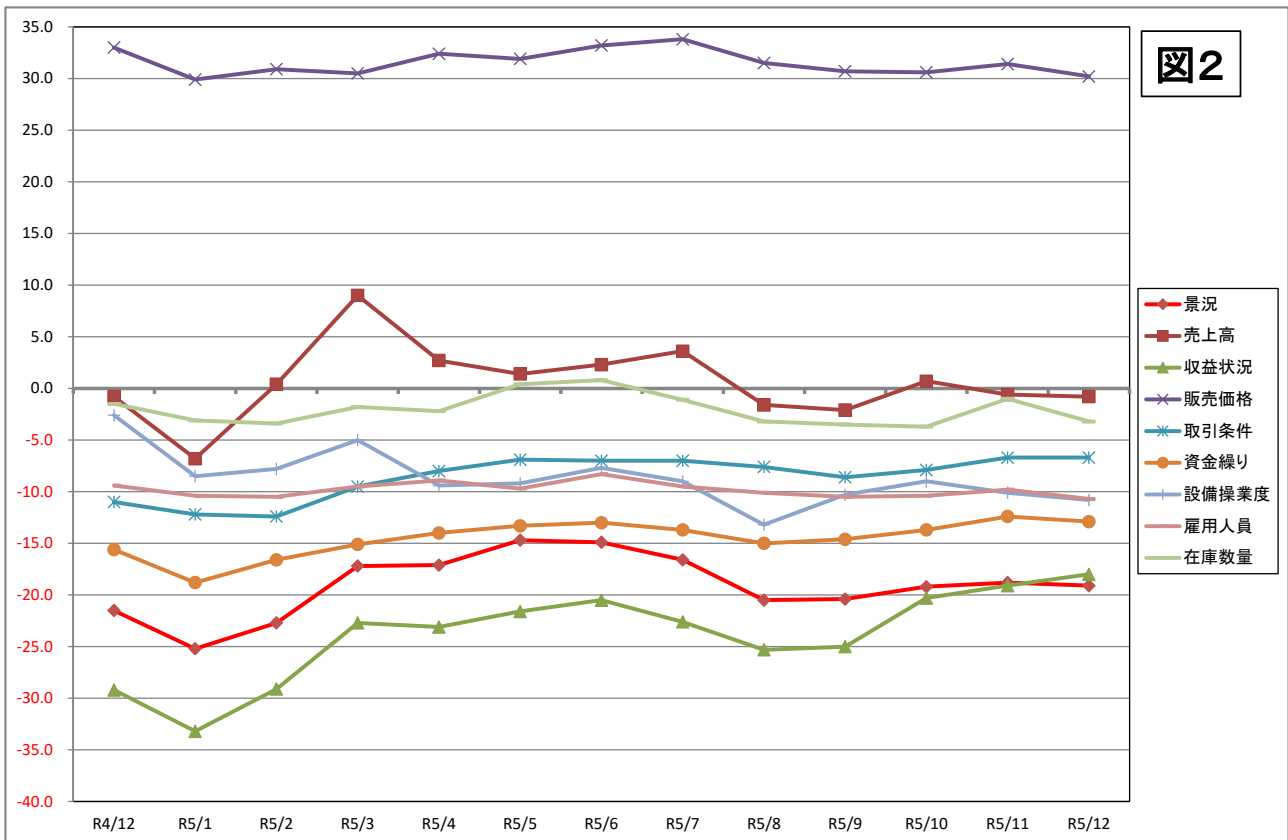


表1	R4 12月	R5 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前月比
景況	-21.5	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-0.3
売上高	-0.8	-6.8	0.4	9.0	2.7	1.4	2.3	3.6	-1.6	-2.1	0.7	-0.6	-0.8	-0.2
収益状況	-29.2	-33.2	-29.1	-22.7	-23.1	-21.6	-20.5	-22.6	-25.3	-25.0	-20.3	-19.1	-18.0	1.1
販売価格	33.0	29.9	30.9	30.5	32.4	31.9	33.2	33.8	31.5	30.7	30.6	31.4	30.2	-1.2
取引条件	-11.0	-12.2	-12.4	-9.5	-8.0	-6.9	-7.0	-7.0	-7.6	-8.6	-7.9	-6.7	-6.7	0.0
資金繰り	-15.6	-18.8	-16.6	-15.1	-14.0	-13.3	-13.0	-13.7	-15.0	-14.6	-13.7	-12.4	-12.9	-0.5
設備操業度	-2.6	-8.5	-7.8	-5.0	-9.4	-9.2	-7.7	-9.0	-13.2	-10.3	-9.0	-10.1	-10.8	-0.7
雇用人員	-9.4	-10.4	-10.5	-9.5	-8.9	-9.7	-8.3	-9.5	-10.1	-10.5	-10.4	-9.8	-10.7	-0.9
在庫数量	-1.5	-3.1	-3.4	-1.8	-2.2	0.4	0.8	-1.1	-3.2	-3.5	-3.7	-1.0	-3.2	-2.2

## 【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 原材料価格、電力・ガス等エネルギー価格の高騰に加え、労務費の上昇による収益悪化に苦慮しているコメントが、引き続き多数寄せられた。
2. 人手不足・人材確保の問題についても、全ての業種から引き続き数多く報告されている。
3. また、10月から開始したインボイス制度については、その対応に苦慮する事業者からの声が多数寄せられている。

### 《主な報告内容》

#### ◇原材料価格、エネルギー価格高騰、労務費上昇に対する価格転嫁への対応等

- ・資材高騰、人件費高騰、燃料費等の諸経費高騰の現状に対して、価格転嫁が進まないと言及や労働時間等の待遇面の改善が進まず、人材不足は一層深刻化することが懸念される。諸官庁の工事発注において、現状に合った資材費、労務費、現場経費、一般管理費をタイムリーに（改定の頻度を上げていただく）採用いただきたい。（北海道/電気工事）
- ・12月の売上高は前年同月比で増加した。特に燃料の共同購入の利用量が通期で最大となり、1社あたり1割程度増加した。また、運賃については価格交渉に取り組んでおり、安すぎる場合は断ることにより、多少は増加となっている。（秋田県/運輸業）
- ・平均で10～20%程度の値上げを行っている事業所が多いものの、原材料費も同額またはそれ以上に値上がりしていて、利益ベースとしては少し圧迫されている傾向にある。なかなか大幅な値上げを受け入れてくれるクライアントも少ないので、そこ辺りは粘り強く交渉していくことが必要かと思う。（宮崎県/印刷・同関連業）

#### ◇人手不足、人材確保の問題に対する経営への影響

- ・資材価格の高騰と人手不足が深刻である。人手不足においては今年度、組合員2社が後継者不足と適切な人員配置が行えず退会を余儀なくされた。また、働き方改革により残業代が増えるか人員の増員を図らねばならず経営を圧迫している。（埼玉県/鉄骨工事業）
- ・繁忙期入りし、広幅織物では衣料用・資材関連織物ともに引き続き景況は改善している。原材料価格や燃料・光熱費も落ち着いており、採算は改善している。但し、人手不足は相変わらず深刻で外国人実習生頼みと言える。技能実習生の制度改革がどうなるか不安を抱えながら注視している。（愛知県/綿織物）
- ・人手不足を少しでも埋めようと技能実習生を採用しようという動きが増えてきている。受注量に対して人手が不足してきており、追加の仕事を受けられないという深刻な現状である。（和歌山県/金属製品製造業）

#### ◇インボイス制度に関する事業者の声

- ・一人親方（個人事業主）は免税事業者が多く、インボイス制度が始まったことで、「課税事業者にならないければ仕事を切られる」といった話を耳にする。（山梨県/型枠大工工事業）
- ・インボイス制度が導入された今年度、後継者がいないところが、合計4社廃業となった。小規模の事業所が事業を続けていくのが大変難しくなっている。（滋賀県/めん類製造業）
- ・顧客の節約志向の影響で持込み点数が減少しており、インボイス制度で非課税事業者は大口顧客を失っている。資材費などは値上がり傾向にもかかわらず、価格改定を度々行うのは難しく、価格転嫁はそれほど行えていない状況である。（高知県/普通洗濯業）
- ・インボイス制度開始に伴い、組合員の高齢化（事業承継問題）も相俟って、脱退者が増加している。高齢者ほどインボイス制度への対応が困難な様子である。（熊本県/鮮魚小売業）

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

# 1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 18.8	▲ 19.1	▲ 0.3	悪化	↘
製造業	▲ 25.9	▲ 24.9	1.0	上昇	↗
非製造業	▲ 13.4	▲ 14.7	▲ 1.3	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	その他の製造業			
	5～10ポイント	食料品、輸送機器、その他の非製造業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	繊維工業、鉄鋼・金属、サービス業、建設業			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	4/12	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	前月比
全体	-21.5	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-0.3
製造業	-25.6	-30.0	-29.4	-26.5	-27.8	-23.9	-23.7	-24.5	-29.6	-27.6	-26.6	-25.9	-24.9	1.0
食料品	-26.9	-33.2	-25.1	-18.1	-14.8	-12.3	-19.7	-17.9	-21.5	-18.7	-16.5	-20.2	-11.3	8.9
繊維工業	-22.8	-21.1	-23.2	-16.0	-18.6	-9.0	-16.8	-22.6	-26.1	-24.8	-29.2	-26.7	-32.5	-5.8
木材・木製品	-44.6	-49.6	-49.6	-52.2	-62.5	-59.1	-55.3	-52.3	-58.2	-52.7	-51.3	-50.5	-48.6	1.9
紙・紙加工品	-28.0	-28.0	-54.2	-44.0	-57.1	-17.4	-47.8	-47.9	-52.0	-54.1	-45.9	-36.0	-32.0	4.0
印刷	-34.4	-47.7	-46.0	-30.6	-32.8	-35.6	-33.3	-39.6	-42.1	-41.0	-35.7	-29.8	-31.5	-1.7
化学・ゴム	-21.5	-34.6	-31.1	-28.5	-29.6	-28.6	-21.5	-28.5	-25.0	-32.2	-21.5	-21.5	-17.9	3.6
窯業・土石製品	-38.7	-39.4	-41.5	-34.6	-35.6	-33.8	-38.2	-35.9	-41.1	-38.0	-34.0	-31.3	-34.3	-3.0
鉄鋼・金属	-13.5	-19.0	-19.7	-24.8	-30.0	-25.2	-14.2	-13.7	-21.8	-23.3	-21.0	-23.0	-29.7	-6.7
一般機器	-18.3	-22.9	-22.3	-20.9	-18.5	-17.3	-5.8	-1.9	-19.8	-14.7	-17.0	-12.6	-15.9	-3.3
電気機器	-8.0	0.0	-4.0	-15.4	-3.6	-10.7	-6.9	-25.0	-28.6	-21.4	-28.6	-21.4	-20.7	0.7
輸送機器	0.0	-15.4	2.4	-14.3	-11.3	2.3	0.0	-2.3	-2.3	4.6	2.2	-2.4	4.5	6.9
その他の製造業	-20.0	-17.4	-27.5	-21.1	-23.5	-25.5	-17.7	-25.5	-19.6	-26.0	-26.0	-27.4	-12.5	14.9
非製造業	-18.4	-21.7	-17.6	-10.2	-9.1	-7.8	-8.3	-10.7	-13.6	-15.0	-13.6	-13.4	-14.7	-1.3
卸売業	-17.3	-22.3	-14.7	-15.6	-7.8	-10.8	-9.3	-6.0	-17.5	-13.0	-12.7	-15.0	-19.1	-4.1
小売業	-26.6	-30.9	-30.2	-21.1	-20.9	-18.2	-15.0	-20.0	-20.1	-23.7	-24.2	-24.0	-20.5	3.5
商店街	-27.0	-25.8	-21.4	-8.0	-4.5	-8.2	-10.7	-12.5	-16.3	-21.8	-14.0	-16.4	-13.5	2.9
サービス業	1.4	-5.0	2.1	15.7	13.6	15.2	9.3	6.9	6.9	2.8	2.9	4.4	-2.5	-6.9
建設業	-24.1	-25.0	-21.8	-19.8	-20.8	-14.5	-11.4	-14.5	-15.7	-15.0	-15.8	-14.1	-19.1	-5.0
運輸業	-24.8	-23.3	-21.7	-17.4	-14.0	-16.5	-18.6	-24.0	-25.2	-26.2	-20.6	-17.3	-14.7	2.6
その他の非製造業	-6.9	-17.9	-17.2	0.0	-10.0	-3.3	-10.0	-10.4	-27.6	-23.3	-10.4	-17.3	-10.0	7.3

## Pick up!

「その他の製造業」：イベントの開催等による人流の回復により、個人消費者向けの売上が増加したことによって景況DIは▲12.5と、前月比14.9ポイント上昇。

「鉄鋼・金属」：鋼材関連の荷動きが悪く、受注状況も低迷したことから景況DIは▲29.7と前月比6.7ポイント低下。

## 2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 0.6	▲ 0.8	▲ 0.2	悪化	↓
製造業	▲ 5.9	▲ 6.5	▲ 0.6	悪化	↓
非製造業	3.6	3.4	▲ 0.2	悪化	↓
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、印刷			
	5～10ポイント	食料品、窯業・土石製品、商店街、運輸業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	化学・ゴム、輸送機器			
	5～10ポイント	繊維工業、木材・木製品、鉄鋼・金属、電気機器、その他の製造業、卸売業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	4/12	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	前月比
全体	-0.8	-6.8	0.4	9.0	2.7	1.4	2.3	3.6	-1.6	-2.1	0.7	-0.6	-0.8	-0.2
製造業	-2.5	-9.5	-5.4	3.0	-2.9	-0.3	-3.2	-1.7	-10.7	-9.2	-1.8	-5.9	-6.5	-0.6
食料品	5.9	0.5	5.7	30.1	20.4	20.1	16.0	9.2	11.7	12.7	15.4	14.5	21.0	6.5
繊維工業	2.6	-1.8	5.5	10.6	7.1	1.8	6.2	4.3	-1.8	-7.0	-0.9	-2.7	-11.4	-8.7
木材・木製品	-31.3	-28.8	-38.8	-31.3	-53.6	-49.1	-55.4	-44.2	-49.1	-38.4	-28.3	-33.3	-38.4	-5.1
紙・紙加工品	8.0	8.0	0.0	16.0	-4.7	21.8	-30.5	4.4	-32.0	-41.6	-4.2	-12.0	16.0	28.0
印刷	0.0	-26.1	-3.2	8.0	-8.6	-13.6	-3.4	1.7	-8.7	7.2	-5.4	-10.5	5.2	15.7
化学・ゴム	-10.7	-3.8	3.5	-3.6	11.1	14.3	0.0	7.1	3.6	3.6	3.5	17.9	0.0	-17.9
窯業・土石製品	-27.9	-29.9	-20.7	-10.3	-22.9	-6.7	-22.7	-10.0	-26.9	-29.4	-17.1	-22.9	-13.0	9.9
鉄鋼・金属	12.0	-2.3	-0.8	1.5	-4.5	-2.3	6.7	1.5	-12.7	-15.0	-5.2	-10.0	-19.3	-9.3
一般機器	8.7	-6.6	-3.8	-2.9	1.0	1.0	18.3	16.5	-7.9	0.0	8.0	0.0	-4.9	-4.9
電気機器	12.0	-6.4	12.0	-11.6	7.1	-7.1	-17.3	-21.4	-17.9	-25.0	-25.0	-32.1	-38.0	-5.9
輸送機器	4.7	10.3	9.7	-4.8	15.9	20.4	13.6	27.3	6.8	13.6	28.8	19.1	-4.6	-23.7
その他の製造業	-2.0	-5.8	-17.6	-1.9	4.0	0.0	-9.9	-17.7	-17.7	-14.0	-2.0	-3.9	-10.4	-6.5
非製造業	0.4	-4.8	4.7	13.6	6.7	2.6	6.4	7.6	5.3	3.1	2.7	3.6	3.4	-0.2
卸売業	13.4	7.2	20.5	17.6	11.8	6.9	17.3	20.7	10.6	9.4	8.3	13.5	7.8	-5.7
小売業	-2.8	-14.9	-13.0	-1.3	-6.4	-13.0	-0.6	1.9	4.7	-1.6	-6.5	-3.1	-4.4	-1.3
商店街	-2.6	-11.3	11.0	17.4	15.2	13.7	18.8	13.8	12.4	4.0	3.9	5.7	12.2	6.5
サービス業	6.1	11.3	24.2	42.3	28.2	27.9	21.1	19.4	23.0	16.2	19.5	18.3	14.3	-4.0
建設業	-12.6	-12.5	-7.2	-7.5	-10.3	-10.0	-9.2	-8.5	-15.7	-10.4	-9.9	-9.4	-8.5	0.9
運輸業	6.9	-3.8	-1.6	18.9	7.0	-10.9	-10.0	0.0	-6.3	-1.5	-2.3	-4.7	2.3	7.0
その他の非製造業	-13.8	-42.9	-3.5	3.6	6.7	0.0	0.0	0.0	-6.9	10.0	17.3	0.0	3.3	3.3

### Pick up!

「運輸業」：12月の繁忙期を迎え、物流やタクシー需要が増加したことから、売上高DIは2.3と前月比7.0ポイント上昇。

「繊維工業」：暖冬により冬物衣料の販売が振るわなかったことから、売上高DIは▲11.4と前月比8.7ポイント低下。

### 3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向		
全体	▲ 19.1	▲ 18.0	1.1	上昇	↗	
製造業	▲ 21.7	▲ 21.7	0.0	不変	→	
非製造業	▲ 17.1	▲ 15.3	1.8	上昇	↗	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし				
	5～10ポイント	食料品、印刷、その他の製造業、小売業				
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	化学・ゴム				
	5～10ポイント	繊維工業、鉄鋼・金属、電気機器、輸送機器				

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	4/12	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	前月比
全体	-29.2	-33.2	-29.1	-22.7	-23.1	-21.6	-20.5	-22.6	-25.3	-25.0	-20.3	-19.1	-18.0	1.1
製造業	-34.8	-39.8	-37.1	-30.6	-32.1	-31.5	-28.3	-30.7	-34.0	-30.0	-23.4	-21.7	-21.7	0.0
食料品	-39.8	-41.2	-35.4	-21.6	-23.5	-21.6	-20.2	-26.7	-23.5	-23.7	-16.0	-15.0	-6.1	8.9
繊維工業	-39.5	-40.3	-41.6	-38.1	-31.8	-31.5	-27.4	-31.3	-36.0	-29.2	-23.0	-22.3	-28.0	-5.7
木材・木製品	-41.9	-38.7	-47.8	-34.7	-52.7	-54.6	-49.1	-54.1	-51.8	-51.8	-40.7	-39.6	-43.9	-4.3
紙・紙加工品	-28.0	-28.0	-33.4	-44.0	-47.6	-43.5	-34.8	-26.1	-40.0	-29.2	-29.2	-32.0	-28.0	4.0
印刷	-49.2	-66.2	-53.9	-41.9	-25.9	-42.3	-36.7	-39.6	-45.6	-48.2	-44.6	-35.1	-26.3	8.8
化学・ゴム	-32.2	-57.7	-55.2	-39.3	-29.6	-42.8	-50.0	-32.2	-32.2	-35.7	-14.3	-10.7	-21.4	-10.7
窯業・土石製品	-36.5	-37.3	-37.7	-30.1	-34.0	-30.1	-33.1	-29.0	-39.6	-32.5	-28.9	-19.9	-19.9	0.0
鉄鋼・金属	-25.5	-42.4	-31.0	-32.9	-31.6	-30.7	-23.2	-30.6	-30.1	-25.6	-22.5	-21.5	-26.7	-5.2
一般機器	-28.9	-32.4	-34.9	-26.6	-32.0	-26.9	-17.3	-17.5	-32.7	-18.7	-13.0	-16.5	-16.8	-0.3
電気機器	-16.0	-16.1	-8.0	-15.4	-21.4	-17.8	-24.1	-39.3	-28.6	-32.2	-14.3	-21.5	-31.1	-9.6
輸送機器	-23.3	-25.6	-14.6	-33.4	-31.8	-22.7	-18.2	-11.4	-11.3	-9.1	-4.4	-11.9	-20.4	-8.5
その他の製造業	-28.0	-38.5	-31.4	-23.1	-23.6	-25.5	-25.5	-29.4	-37.3	-30.0	-22.0	-17.7	-8.3	9.4
非製造業	-24.9	-28.2	-23.2	-16.6	-16.5	-14.3	-14.5	-16.4	-18.7	-21.2	-18.1	-17.1	-15.3	1.8
卸売業	-17.3	-24.2	-12.7	-16.1	-15.2	-15.7	-16.3	-16.3	-19.6	-21.9	-16.1	-12.0	-14.3	-2.3
小売業	-35.1	-39.5	-41.3	-29.4	-28.9	-25.0	-24.3	-24.6	-26.5	-29.6	-27.7	-25.8	-20.8	5.0
商店街	-27.0	-30.2	-24.1	-18.6	-13.3	-15.0	-6.9	-13.8	-16.9	-25.2	-19.1	-17.1	-14.8	2.3
サービス業	-9.6	-11.3	-4.7	9.3	3.5	8.1	3.3	-1.1	0.8	-5.7	-4.7	-5.1	-3.9	1.2
建設業	-32.5	-33.8	-28.5	-27.4	-24.9	-19.4	-21.9	-20.8	-24.1	-22.5	-21.8	-22.1	-22.0	0.1
運輸業	-32.5	-30.8	-25.6	-21.2	-19.4	-22.6	-20.9	-26.3	-29.9	-29.3	-19.8	-19.6	-15.4	4.2
その他の非製造業	-6.9	-28.5	-13.8	-7.1	-13.3	-23.3	-16.7	-6.9	-31.1	-13.3	-13.8	-17.3	-20.0	-2.7

#### Pick up!

「食料品」：イベントの開催や年末需要が増加したことにより、収益状況DIは▲6.1と、前月比8.9ポイント上昇。

「化学・ゴム」：原材料・エネルギーコスト、労務費等の上昇に対し、価格転嫁が遅れていることから収益状況DIは▲21.4と前月比10.7ポイント低下。



#### 4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 12.4	▲ 12.9	▲ 0.5	悪化	↘
製造業	▲ 12.7	▲ 14.4	▲ 1.7	悪化	↘
非製造業	▲ 12.0	▲ 11.9	0.1	上昇	↗
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	31.4	30.2	▲ 1.2	悪化	↘
製造業	29.4	27.6	▲ 1.8	悪化	↘
非製造業	33.0	32.1	▲ 0.9	悪化	↘
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 6.7	▲ 6.7	0.0	不変	→
製造業	▲ 4.1	▲ 4.0	0.1	上昇	↗
非製造業	▲ 8.7	▲ 8.8	▲ 0.1	悪化	↘
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 10.1	▲ 10.8	▲ 0.7	悪化	↘
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 9.8	▲ 10.7	▲ 0.9	悪化	↘
製造業	▲ 9.5	▲ 8.4	1.1	上昇	↗
非製造業	▲ 10.2	▲ 12.4	▲ 2.2	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 1.0	▲ 3.2	▲ 2.2	悪化	↘
製造業	▲ 1.3	▲ 2.5	▲ 1.2	悪化	↘
非製造業	▲ 0.5	▲ 4.4	▲ 4.0	悪化	↘

## Calendar 2024

### ～～ 国内外の主なトピックス（令和6年1月）～～

1月11日(木)	11月の景気動向指数：内閣府。足元の経済状況を表す一致指数は前月比1.4ポイント低下し114.5と4カ月ぶりの低下。基調判断は「改善を示している」で据置き。
1月12日(金)	11月の国際収支速報：財務省。経常収支の黒字額は1兆9256億円の黒字で前年同月と比べて8.7%増加。旅行などを含むサービス取引での黒字が続いている。
1月12日(金)	12月の景気ウォッチャー調査：内閣府。3カ月前と比べた現状判断指数は50.7と前月比1.2ポイント上昇、5カ月ぶりに前月を上回った。年末に向け忘年会など消費が盛り上がった。
1月15日(月)	12月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。前年同月比10%減の1265億円と12カ月連続で前年同月を下回った。中国の景気減速等から調整局面が続いている。
1月16日(火)	12月の企業物価指数：日本銀行。前年同月比横ばいと、2年10カ月ぶりの低水準となった。一方で人手不足などを受け、サービス価格はじわり上昇している。
1月19日(金)	12月の消費者物価指数：総務省。生鮮食品を除く総合指数は2.3%プラスで、2カ月連続で伸びが鈍った。22年6月の2.2%以来の低水準となった。

**表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)**

(令和5年12月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-19.1	-0.8	-18.0	30.2	-6.7	-12.9	-10.8	-10.7	-3.2
製 造 業	-24.9	-6.5	-21.7	27.6	-4.0	-14.4	-10.8	-8.4	-2.5
非 製 造 業	-14.7	3.4	-15.3	32.1	-8.8	-11.9		-12.4	-4.4

( 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-11.3	21.0	-6.1	43.1	-3.6	-8.7	4.6	-5.6	-2.6
織 維 工 業	-32.5	-11.4	-28.0	20.2	-1.7	-18.5	-13.1	-13.2	-7.0
木 材・木 製 品	-48.6	-38.4	-43.9	-6.5	-15.9	-23.3	-25.2	-8.4	-15.9
紙・紙加工品	-32.0	16.0	-28.0	48.0	-12.0	-16.0	-8.0	-8.0	-20.0
印 刷	-31.5	5.2	-26.3	29.8	0.0	-17.5	-15.8	-15.7	0.0
化 学・ゴ ム	-17.9	0.0	-21.4	35.7	-7.1	-14.3	-10.7	-3.6	28.5
窯業・土石製品	-34.3	-13.0	-19.9	54.2	-0.8	-17.6	-19.1	-16.0	-3.1
鉄 鋼・金 属	-29.7	-19.3	-26.7	21.5	-0.8	-14.1	-12.5	-4.5	-5.9
一 般 機 器	-15.9	-4.9	-16.8	19.8	-1.9	-6.9	-10.9	-5.0	9.9
電 気 機 器	-20.7	-38.0	-31.1	13.8	-6.9	-10.3	-27.6	-17.3	3.5
輸 送 機 器	4.5	-4.6	-20.4	11.4	-4.6	-13.6	11.3	0.0	4.5
その他の製造業	-12.5	-10.4	-8.3	25.0	-2.1	-14.6	-12.5	-2.1	2.1

( 非 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-19.1	7.8	-14.3	41.1	-10.3	-8.3		-7.8	-2.0
小 売 業	-20.5	-4.4	-20.8	36.3	-15.8	-16.1		-12.9	-1.9
商 店 街	-13.5	12.2	-14.8	39.8	-11.5	-17.9		-10.9	-12.8
サ ー ビ ス 業	-2.5	14.3	-3.9	29.6	-2.2	-5.4		-10.3	
建 設 業	-19.1	-8.5	-22.0	21.6	-8.5	-11.0		-15.6	
運 輸 業	-14.7	2.3	-15.4	25.4	-2.3	-13.8		-22.3	
その他の非製造業	-10.0	3.3	-20.0	23.3	-6.7	-16.7		3.3	



表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和5年 12月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	9.8	61.2	28.9	28.3	42.6	29.1	12.7	56.5	30.7	35.6	59.0	5.4	4.2	84.9	10.9	4.0	79.1	16.9	11.3	66.6	22.1	5.0	79.3	15.7	12.2	72.4	15.4
製造業	7.9	59.3	32.8	26.2	41.0	32.7	11.6	55.0	33.3	32.5	62.5	4.9	4.3	87.4	8.3	3.7	78.1	18.1	11.3	66.6	22.1	6.5	78.6	14.9	12.4	72.7	14.9
非製造業	11.3	62.7	26.0	29.8	43.8	26.4	13.5	57.7	28.8	37.9	56.4	5.8	4.1	83.0	12.9	4.1	79.9	16.0	0.0	0.0	0.0	3.8	79.9	16.2	11.8	71.9	16.2

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	12.3	64.1	23.6	44.1	32.8	23.1	19.5	54.9	25.6	44.1	54.9	1.0	4.1	88.2	7.7	8.2	74.9	16.9	17.4	69.7	12.8	8.2	77.9	13.8	15.9	65.6	18.5
繊維工業	6.1	55.3	38.6	19.3	50.0	30.7	8.8	54.4	36.8	24.6	71.1	4.4	7.9	82.5	9.6	2.6	76.3	21.1	8.8	69.3	21.9	6.1	74.6	19.3	11.4	70.2	18.4
木材・木製品	3.7	43.9	52.3	12.1	37.4	50.5	5.6	44.9	49.5	15.0	63.6	21.5	0.0	84.1	15.9	1.9	72.9	25.2	2.8	69.2	28.0	3.7	84.1	12.1	11.2	61.7	27.1
紙・紙加工品	8.0	52.0	40.0	48.0	20.0	32.0	16.0	40.0	44.0	52.0	44.0	4.0	0.0	88.0	12.0	0.0	84.0	16.0	28.0	36.0	36.0	4.0	84.0	12.0	16.0	48.0	36.0
印刷	5.3	57.9	36.8	26.3	52.6	21.1	7.0	59.6	33.3	35.1	59.6	5.3	8.8	82.5	8.8	1.8	78.9	19.3	12.3	59.6	28.1	1.8	80.7	17.5	5.3	89.5	5.3
化学・ゴム	7.1	67.9	25.0	28.6	42.9	28.6	14.3	50.0	35.7	39.3	57.1	3.6	3.6	85.7	10.7	7.1	71.4	21.4	14.3	60.7	25.0	14.3	67.9	17.9	32.1	64.3	3.6
窯業・土石製品	3.1	59.5	37.4	28.2	30.5	41.2	12.2	55.7	32.1	55.0	44.3	0.8	5.3	88.5	6.1	1.5	79.4	19.1	6.1	68.7	25.2	0.0	84.0	16.0	9.9	77.1	13.0
鉄鋼・金属	5.9	58.5	35.6	18.5	43.7	37.8	9.6	54.1	36.3	27.4	66.7	5.9	4.4	90.4	5.2	2.2	81.5	16.3	11.9	63.7	24.4	9.6	76.3	14.1	7.4	79.3	13.3
一般機器	6.9	70.3	22.8	21.8	51.5	26.7	10.9	61.4	27.7	20.8	78.2	1.0	4.0	90.1	5.9	4.0	85.1	10.9	8.9	71.3	19.8	6.9	81.2	11.9	13.9	82.2	4.0
電気機器	6.9	65.5	27.6	10.3	41.4	48.3	3.4	62.1	34.5	17.2	79.3	3.4	0.0	93.1	6.9	6.9	75.9	17.2	3.4	65.5	31.0	3.4	75.9	20.7	20.7	62.1	17.2
輸送機器	29.5	45.5	25.0	29.5	36.4	34.1	11.4	56.8	31.8	18.2	75.0	6.8	6.8	81.8	11.4	2.3	81.8	15.9	29.5	52.3	18.2	18.2	63.6	18.2	13.6	77.3	9.1
その他の製造業	8.3	70.8	20.8	14.6	60.4	25.0	12.5	66.7	20.8	27.1	70.8	2.1	2.1	93.8	4.2	4.2	77.1	18.8	6.3	75.0	18.8	8.3	81.3	10.4	10.4	81.3	8.3

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	10.3	60.3	29.4	34.8	38.2	27.0	13.2	59.3	27.5	47.5	46.1	6.4	3.4	82.8	13.7	4.9	81.9	13.2				2.0	88.2	9.8	14.2	69.6	16.2
小売業	10.1	59.3	30.6	28.1	39.4	32.5	14.8	49.5	35.6	46.1	44.2	9.8	2.5	79.2	18.3	3.8	76.3	19.9				2.2	82.6	15.1	12.3	73.5	14.2
商店街	14.1	58.3	27.6	34.0	44.2	21.8	16.0	53.2	30.8	46.2	47.4	6.4	4.5	79.5	16.0	4.5	73.1	22.4				5.1	78.8	16.0	7.7	71.8	20.5
サービス業	17.1	63.3	19.6	34.2	45.9	19.9	17.1	61.9	21.0	32.4	64.8	2.8	7.1	83.6	9.3	5.3	84.0	10.7				6.8	76.2	17.1			
建設業	3.8	73.3	22.9	19.9	51.7	28.4	4.7	68.6	26.7	26.3	69.1	4.7	2.5	86.4	11.0	3.0	83.1	14.0				3.0	78.4	18.6			
運輸業	13.8	57.7	28.5	30.8	40.8	28.5	16.9	50.8	32.3	27.7	70.0	2.3	4.6	88.5	6.9	3.1	80.0	16.9				3.1	71.5	25.4			
その他の非製造業	10.0	70.0	20.0	23.3	56.7	20.0	10.0	60.0	30.0	30.0	63.3	6.7	3.3	86.7	10.0	3.3	76.7	20.0				10.0	83.3	6.7			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和5年 12月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.8	61.2	28.9	-19.1	28.3	42.6	29.1	-0.8	12.7	56.5	30.7	-18.0
製造業	7.9	59.3	32.8	-24.9	26.2	41.0	32.7	-6.5	11.6	55.0	33.3	-21.7
非製造業	11.3	62.7	26.0	-14.7	29.8	43.8	26.4	3.4	13.5	57.7	28.8	-15.3

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県,  
和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	8.9	60.7	30.4	-21.5	23.9	42.5	33.6	-9.7	8.1	56.7	35.2	-27.1
製造業	6.9	57.8	35.3	-28.4	24.1	36.2	39.7	-15.6	7.8	51.7	40.5	-32.7
非製造業	10.7	63.4	26.0	-15.3	23.7	48.1	28.2	-4.5	8.4	61.1	30.5	-22.1

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県,  
山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	8.8	56.2	35.0	-26.2	27.9	36.4	35.7	-7.8	15.2	53.9	31.0	-15.8
製造業	2.0	52.5	45.5	-43.5	22.2	35.4	42.4	-20.2	12.1	50.5	37.4	-25.3
非製造業	12.1	58.1	29.8	-17.7	30.8	36.9	32.3	-1.5	16.7	55.6	27.8	-11.1

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	12.0	62.0	26.0	-14.0	33.1	35.5	31.4	1.7	14.5	56.2	29.3	-14.8
製造業	10.7	58.0	31.3	-20.6	25.9	41.1	33.0	-7.1	9.8	59.8	30.4	-20.6
非製造業	13.1	65.4	21.5	-8.4	39.2	30.8	30.0	9.2	18.5	53.1	28.5	-10.0

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県,  
東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	10.5	65.2	24.3	-13.8	31.2	44.8	24.0	7.2	14.0	58.0	27.9	-13.9
製造業	10.2	61.5	28.3	-18.1	30.9	42.3	26.8	4.1	15.1	52.8	32.1	-17.0
非製造業	10.6	67.8	21.5	-10.9	31.4	46.5	22.1	9.3	13.3	61.7	25.0	-11.7

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	10.1	53.9	36.0	-25.9	25.8	44.9	29.2	-3.4	6.2	58.4	35.4	-29.2
製造業	8.8	57.5	33.8	-25.0	27.5	45.0	27.5	0.0	6.3	65.0	28.8	-22.5
非製造業	11.2	51.0	37.8	-26.6	24.5	44.9	30.6	-6.1	6.1	53.1	40.8	-34.7

〔東海・北陸地方〕

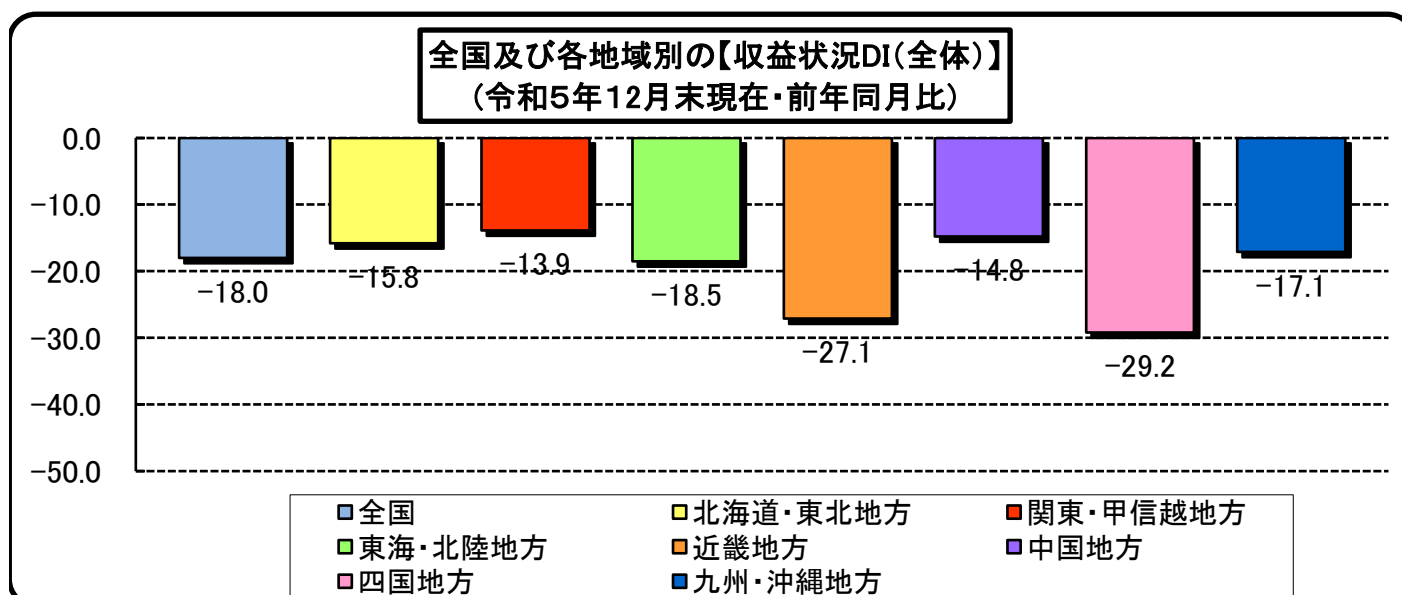
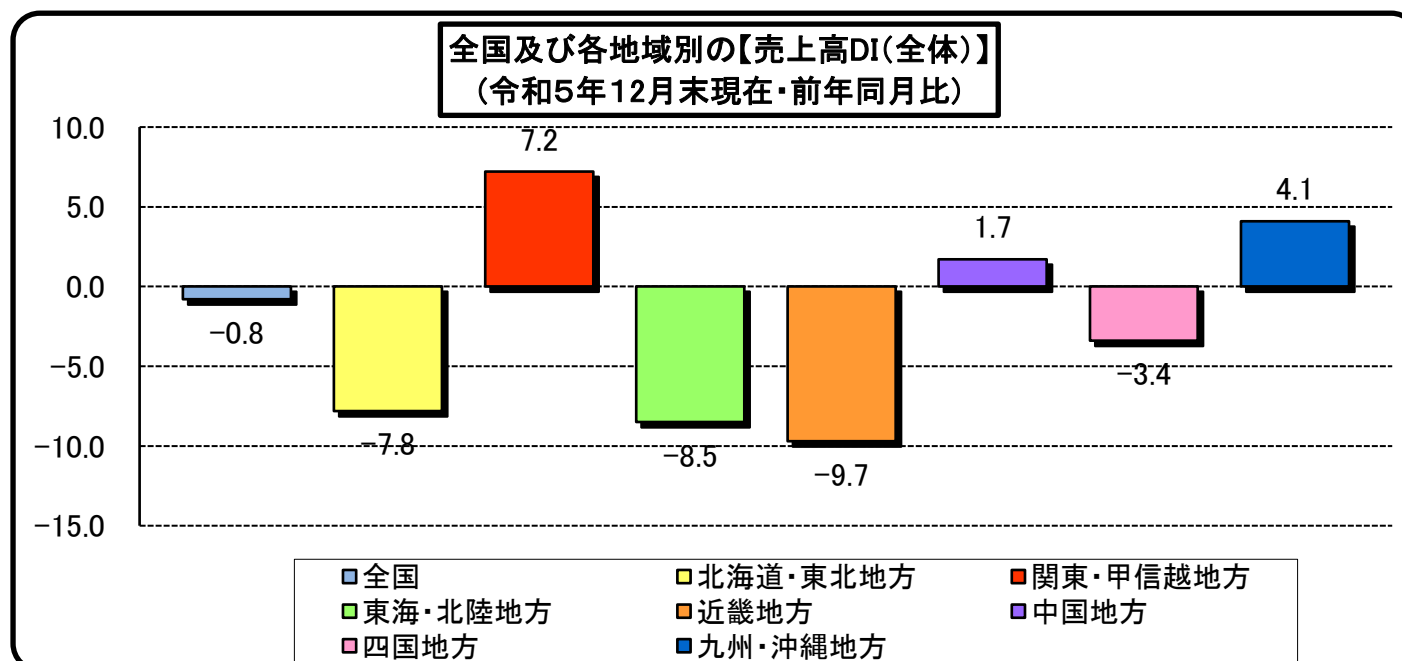
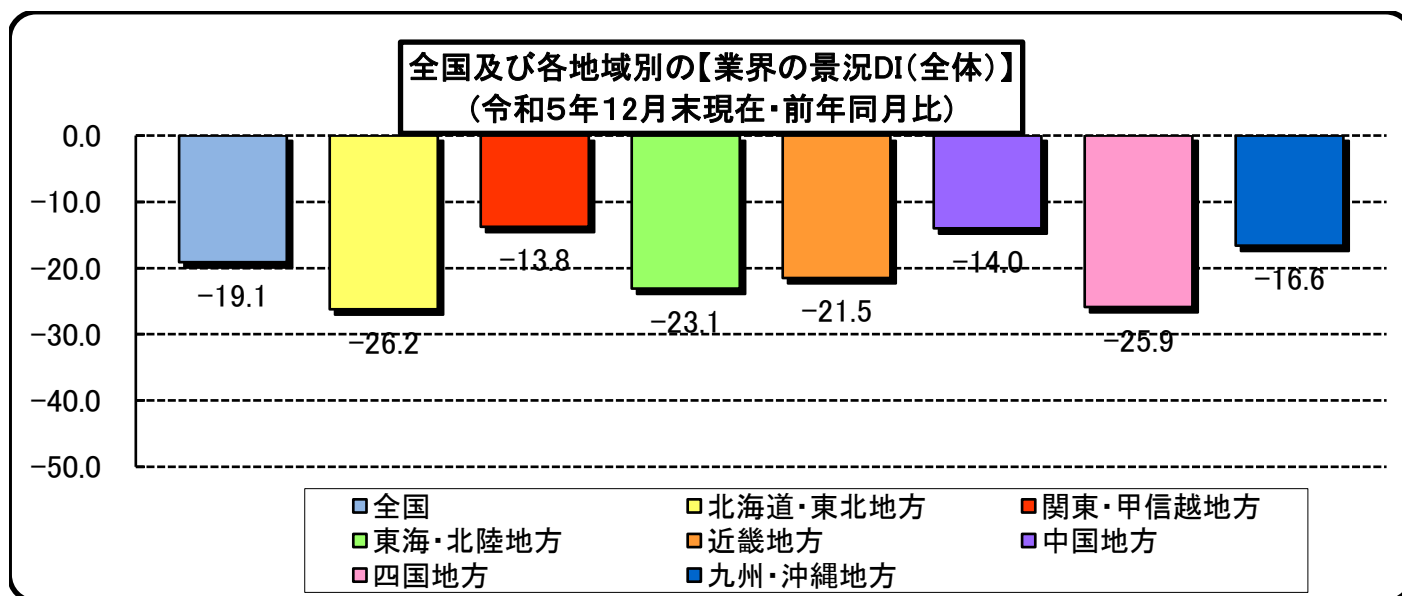
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県,  
石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.0	59.0	32.1	-23.1	22.3	46.9	30.8	-8.5	13.3	54.9	31.8	-18.5
製造業	7.7	55.7	36.6	-28.9	23.2	40.2	36.6	-13.4	14.4	49.5	36.1	-21.7
非製造業	10.2	62.2	27.6	-17.4	21.4	53.6	25.0	-3.6	12.2	60.2	27.6	-15.4

〔九州・沖縄地方〕

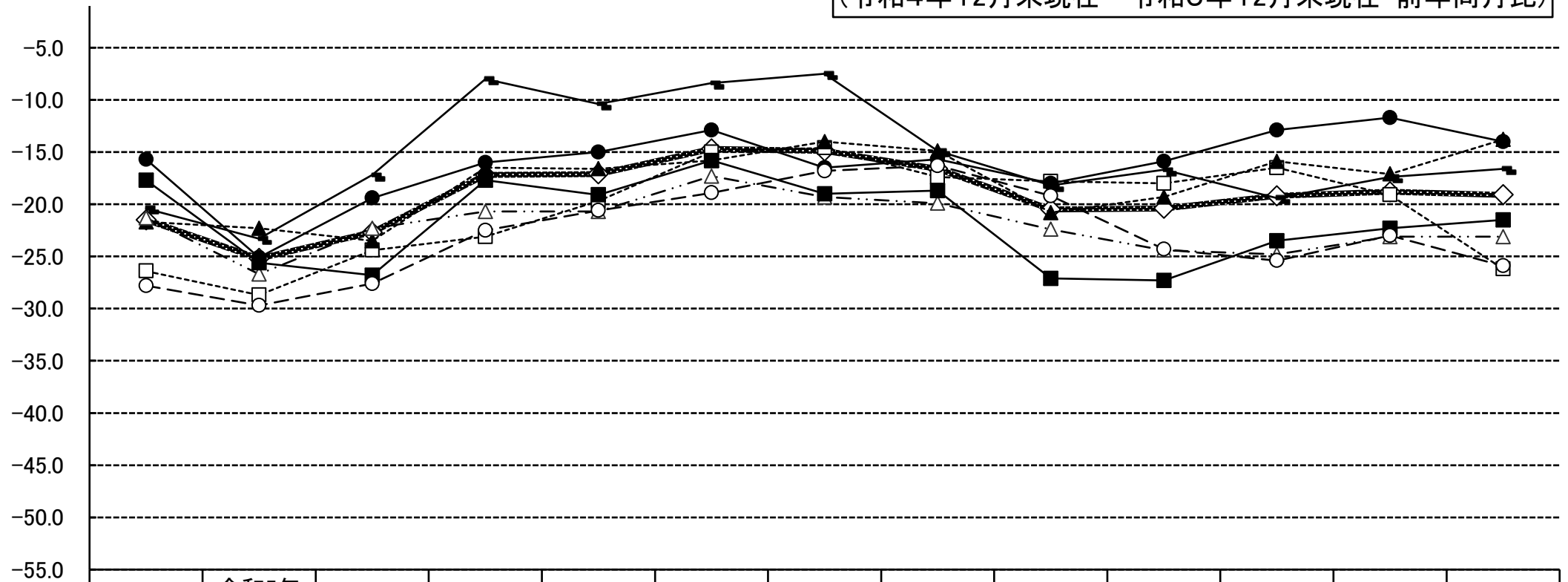
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県,  
宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.7	64.1	26.3	-16.6	30.6	42.9	26.5	4.1	12.9	57.1	30.0	-17.1
製造業	6.1	67.6	26.4	-20.3	25.7	45.3	29.1	-3.4	8.8	62.8	28.4	-19.6
非製造業	12.0	61.8	26.2	-14.2	33.8	41.3	24.9	8.9	15.6	53.3	31.1	-15.5



- [北海道・東北地方] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】  
(令和4年12月末現在～令和5年12月末現在・前年同月比)



	12月末	令和5年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末
◆系列1	-21.5	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1
□系列2	-26.4	-28.7	-24.4	-23.1	-19.7	-15.0	-14.6	-17.4	-17.8	-18.0	-16.5	-19.1	-26.2
▲系列3	-21.7	-22.3	-23.5	-16.5	-16.6	-15.8	-14.0	-14.9	-20.8	-19.3	-15.9	-17.1	-13.8
△系列4	-21.3	-26.7	-22.3	-20.7	-20.7	-17.3	-19.3	-19.9	-22.4	-24.4	-24.8	-23.1	-23.1
■系列5	-17.7	-25.6	-26.8	-17.7	-19.1	-15.8	-19.0	-18.7	-27.1	-27.3	-23.5	-22.3	-21.5
●系列6	-15.7	-25.1	-19.4	-16.0	-15.0	-12.9	-16.5	-15.7	-18.0	-15.9	-12.9	-11.7	-14.0
○系列7	-27.8	-29.7	-27.6	-22.5	-20.6	-18.9	-16.8	-16.3	-19.2	-24.3	-25.4	-23.0	-25.9
—系列8	-20.4	-23.3	-17.2	-8.0	-10.4	-8.4	-7.5	-14.9	-18.2	-16.7	-19.4	-17.4	-16.6

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。